

さあ、本番です!

2回のワークショップで
事前学習(7月28日、8月25日)

話し合いのテーマ
「未来の熊谷を一緒に考えよう」

各学校にて
質問作成

※11月14日

※7月28日のワークショップの様子

ジュニア議会 本番までの道のり

ジュニア議員名簿(敬称略)
○=議長 ○=副議長

| 学校名 | 議員氏名 |
|--------|---------|
| 荒川中学校 | 山田 顕次郎 |
| | 奥村 奈美 |
| 富士見中学校 | 望月 涼平 |
| | 西川 楓 |
| 大原中学校 | 相馬 志穂 |
| | 鶴田 陽菜 |
| 熊谷東中学校 | 小澤 涼太 |
| | 吉村 玲奈 |
| 玉井中学校 | 代島 波音 |
| | 仲島 由莉 |
| 大麻生中学校 | 植原 悠人 |
| | 海老原 桃花○ |
| 中条中学校 | 篠田 隼寿 |
| | 金井 祐季 |
| 吉岡中学校 | 野口 翔平 |
| | 會澤 華実理 |
| 別府中学校 | 大川 陽介 |
| | 門井 雅 |
| 三尻中学校 | 本村 祐紹○ |
| | 瀬尾 知里 |
| 奈良中学校 | 秋好 和登 |
| | 松村 萌々香 |
| 大幡中学校 | 初谷 昂汰 |
| | 倉澤 結 |
| 大里中学校 | 山岸 陵太 |
| | 鈴木 花音 |
| 妻沼東中学校 | 長島 大輝 |
| | 尾澤 菜緒 |
| 妻沼西中学校 | 加藤 将義 |
| | 藤間 さや |
| 江南中学校 | 境 大輝 |
| | 永井 花 |

も、外国人旅行者が日本滞在中に感じた不便や不満として、第一位に案内板や道路標識、地図などの標識、第二位に観光案内所、第三位に言葉が挙げられており、外国語表示の不足など、言葉の不便を感じている外国人が多いことがうかがえます。

ラグビーワールドカップに向けて、どんな国の人でも安心・安全に熊谷市での観光を楽しんでもらえるよう、看板に外国語を表示することはできませんか。

クラブについては、6年生までの受入ができるよう、毎年3か所以上の増設を進めています。今後より一層、子どもを産みやすく、育てやすい熊谷市を目指して、色々な事業を考えていきたいと思っています。



このほかにも貴重なご意見をいただきました。これからの市政運営の参考にさせていただきます。

ジュニア議員の感想

- 他校の生徒と話し、熊谷のよい点や課題が共通していたり、自分たちの市「熊谷市」について、強い関心を持ち、理解が深まりました。
- 熊谷市のことを深く考えて色々な発見ができました。
- 生徒のみんなで意見を出し合って「理想の熊谷市」を話し、新しい発見ができました。
- 市役所の方がどのように考えているのかも知ることができ、協力したいと思いました。
- 熊谷についてまだ知らないことをもっと詳しく知りたいと思いました。
- 普段気にかけていないことや祭など、熊谷市の人が行っていることに感謝し、行事などを楽しみたいと思います。

未来の熊谷を担う子どもたちの視点を市政に生かす 第11回夢・未来熊谷ジュニア議会が開催されました

11月14日、熊谷市議会本会議場で、第11回夢・未来熊谷ジュニア議会が開催されました。市内の16の中学校から代表として選ばれたジュニア議員が、市政について感じていること、疑問に思っていることを、堂々とした態度で質問を行い、市長をはじめ、副市長、教育長、担当部長が答弁しました。
◆広報広聴課 区内線212



ラグビーワールドカップに
関連して熊谷をPRするため
にしていること、これか
らしようとしていることは
ありますか。

熊谷をPRするには大会を成功させてはじめて、本当の意味での熊谷市がPRできるものと思っています。そのためには、市民皆さんの関心をさらに高めてもらうことが重要です。現在は、うちわ祭やラグビーの試合などで啓発活動をしているほか、市の施設には広告塔や懸垂幕を掲げたりしています。また、歩道橋などへの横断幕の設置や熊谷駅周辺の街路灯を利用したバナーフラッグも掲げ、市外の皆さんも含めてPRをしています。



このほか、動画をメインにしたホームページ「熊谷ラグビー応援団」を開設しました。

平成29年秋には全ての対戦カードが決まる予定ですので、熊谷で試合を行う出場国には、熊谷市を紹介するDVDを送るなどして、PRしていきたいと考えています。

安心・安全に子どもを育てることができるよう、どのような取組を行っていますか。

子育て支援策の具体的な事業としては、「こども医療費の無料化」をはじめ、誕生した全ての赤ちゃんの家を保健師や助産師が訪問して様子を見守ったり、子育ての悩みがある時に相談できる窓口も充実させています。また、子育て中の親子が気軽に利用して、遊んだり、友達を作ったりできる「地域子育て支援拠点」を市内に19か所設置しています。もちろん、保育所等の充実も進めています。特に、放課後児童

ワークショップ

本議会の準備段階として、ジュニア議員同士の交流と市政への理解を深めてもらうため、夏休みにワークショップを2回開催し、自己・学校紹介、「未来の熊谷市を一緒に考えよう」をテーマに話し合いをしました。

各学校での活動の様子や、熊谷市の取組みについて活発に意見を出し合い、学校間の交流や仲間との情報交換も行うことができました。

ワークショップを行い、議会を開催する方法は、全国的にも珍しく、子ども・若者の意見聴取等を行う取組みとして有効な事例であると、内閣府の子ども・若者育成支援推進点検・評価会議から高い評価を受けています。





交通事故・犯罪被害0を目指して

12月1日、コミュニティひろばで冬の交通事故防止運動・年末年始特別警戒出陣式が行われました。アルカス熊谷の大黒田裕芽選手が交通・生活安全広報大使となり、市内をパレードした後、熊谷駅で啓発活動を行いました。



救助隊を体験したよ!!

11月13日、熊谷市消防本部庁舎で、消防フェアが開催されました。救助隊によるスピード感あふれる救助展示や、消防音楽隊によるミニコンサート、煙の怖さを体験する煙体験ハウスなど、見て、体験して、防災意識を高められるイベントでした。



スポーツの秋、いい汗かいたね

11月19日・20日、熊谷スポーツ文化公園で第12回スポレクフェスティバルが開催されました。小学生のラグビー大会や校区対抗綱引き大会などが行われ、多くの人々がスポーツに親しみました。

PHOTO NEWS

フォトニュース



東京で熊谷をPR

11月19日・20日に東京中央区にある移住・交流情報ガーデンで、県北7市町が協力して「埼玉県北部7市町 移住交流情報フェア」を開催しました。フェアでは、市長が熊谷の名産物を配布したほか、移住希望者の相談に乗りました。



別府沼公園清掃活動

12月4日、今年で9回目となる清掃活動に地元自治会をはじめ、別府沼を考える会、ホタル愛好会、長寿会、学校関係団体などから大勢の皆さんが参加しました。



サンタさんの星川おさんぽナイト開催

12月3日、サンタの服装をした子どもや家族連れがイルミネーションで彩られた星川沿いを散歩しました。途中には様々なアトラクション、ゴールにはスイーツやグルメの試食会があり、おいしく楽しい夜をすごしました。



県北部地域の最新施設を視察

11月9日、埼玉県知事の「とことん訪問」が行われ、市長は県知事とともに、共和真空技術株式会社(妻沼西)とイオン熊谷店内の「0・1・2・3さいくまっぺ広場」を訪れました。くまっぺ広場では、子育て中のママたちやスタッフと意見交換を行いました。



熊谷の産業が一堂に集結

11月19日・20日、熊谷スポーツ文化公園で第12回熊谷市産業祭が開催されました。農産物や地元グルメの販売などが行われ、長い列がいくつもできるほど大盛況でした。

ラグビーワールドカップ2019に向け、ラグビーに詳しくなろう!

1月9日(月・祝)の成人の日に第53回全国大学ラグビーフットボール選手権大会の決勝戦が行われますが、平成21年度から27年度まで7連覇中の大学はどこでしょうか?

- A 早稲田大学
- B 帝京大学
- C 明治大学



ラグビークイズの答えはページの一番下をご覧ください。



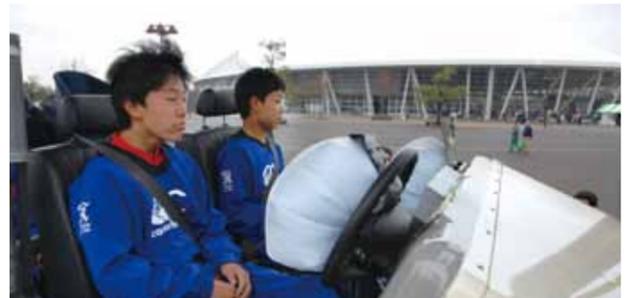
フォーラムくまがや2016で男女共同参画推進表彰

11月26日、文化センター文化会館で、男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいる「株式会社ニコンスタッフサービス第1製造部(前列左)」、「株式会社ヘリテージリゾート(前列右)」の2事業所が表彰されました。



親子で楽しみました

11月10日、くまがやドーム体育館で第8回くまSUNフェスタが開催されました。子どもたちは、様々なアトラクションに大喜び。うたのお兄さんのステージでは親子一緒に大盛り上がりでした。



交通事故を減らしたい

11月19日、熊谷スポーツ文化公園にぎわい広場で第5回くまがや交通安全フェアが開催されました。シートベルト効果体験や自転車シミュレーター体験など、楽しみながら交通安全について学べるイベントで、大盛況でした。

おたよりパレット

~テーマ~ お年玉の使い道

あけましておめでとうございます。今年のお年玉はどう使いますか?普段は買えない物を買うのも、貯金するのも、どちらも楽しみなことですね。おたよりパレットは、市ホームページ <http://www.city.kumagaya.lg.jp/>でも、更に詳しく紹介しています。

市報クイズ11月号で寄せられたご意見を紹介します。

- 2人の子どものお年玉は、20歳になるまで親が預かり成人の日に渡しました。お金の大切さを十分に理解していたようです。(50代)
- 写真に興味があり、中学生のお年玉でカメラを購入した覚えがあります。今も持っています。(50代・男性)
- 孫が社会人になり、孫からお年玉をもらいましたが使えず、今でもお年玉袋と一緒に保管しています。(70代・男性)
- 小学生の頃、お正月に「父ちゃん母ちゃんおめでとう」と言って貰えるお年玉の50円札が随一の小遣いでした。貰うと必ず食べに行った35円のラーメンと1個10円の甘太郎焼き。大変美味しく今でも懐かしく思い出します。(70代・男性)
- 私の娘は漫画を買い込む予定です。(40代・男性)

読んで当てよう 市報クイズ

ハガキまたはEメールに、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・今月のテーマ「人にやさしくされた時の思い出」のコメントと市報の感想を必ず記入し、1月25日(水)までにご応募ください(一人につき一通)。※コメントがないものは無効となります。《応募先》〒360-8601 宮町二丁目47番地1 熊谷市広報聴課

✉ kohokocho@city.kumagaya.lg.jp
※当選者の発表は、プレゼント引換券の発送をもって代えさせていただきます。

11月号の正解 ①茶豆 ②コンビニ
◆応募総数63通中、正解60通

今月のテーマ、「人にやさしくされた時の思い出」にいただいたコメントは、「おたよりパレット」や市ホームページで紹介させていただく場合があります。

今月の問題 次の□に入ることばを、それぞれお答えください。

- ① 今年の新春対談のお相手は水泳選手の□□ 淳也氏です。
- ② 第□回夢・未来熊谷ジュニア議会が開催されました。

今月のプレゼント

「パンと、惣菜と、珈琲と。」ご提供のパン三種セットを正解者の中から抽選で10人に提供します。所在地:熊谷市宮町2-131 ☎048-501-7330



ラグビークイズの答え:答えはBです。大会連覇を達成している大学は、帝京大学(7連覇中)、同志社大学(3連覇)、早稲田大学(2連覇を5回)・明治大学(2連覇を2回)・関東学院大学(2連覇を2回)です。

市報クイズでは、プレゼントを提供していただける商店・企業等を募集しています。詳しくは、広報聴課課内線212までお問合せください。

夢追人

情熱世代

「目標は日本代表」

黒木 優太さん
(立正大学硬式野球部)



投手への転向

平成28年10月に行われたプロ野球のドラフト会議で、オリックス・バファローズから2位指名を受け、目標としていたプロ野球選手になることが決まりました。

投手として指名されましたが、実は中学までは投手以外に遊撃手や外野手をやっていた。高校では遊撃手でした。それが高校2年の夏に、その時のエースが故障し、「投手をやりたい奴はいないか」と監督に言われたので、自分が投げさせてもらったんです。この時にワンアウトから登板して2

者連続三振を取り、次の日からは先発で投げるようになりました。

2度のドラフト

その後、プロのスカウトからも注目してもらったので、高校3年の時のドラフトでは指名を期待していたのですが、結局指名されませんでした。がっかりはしましたが、大学に進学し、改めてプロを目指そうとすぐに気持ちを切り替えまし

た。大学では考えて投げることを学びました。ピッチングは考え方次第ですごく変わるの、頭を使って考えないとダメですね。また、大学ではプロはあまり意識せず、目の前の試合に勝つことに集中していれば、結果は後から付いてくると思っただけです。そうして迎えたこの前のドラフトで4年越しに指名を受けたので、喜びはひとしおでした。

熊谷での思い出

大学時代は熊谷キャンパス内の寮で生活していました。熊谷の印象は、とにかく暑くて寒いということ。



迫力ある投球をする黒木さん

でもこの厳しい環境のおかげで、精神的に鍛えられたと思います。

熊谷ではほぼ野球漬けの毎日でしたが、熊谷駅南口の焼肉屋やバーにはよく行きましたね。特に焼肉屋には週1回くらい通いました。熊谷の店の人は、立正大生だとわかるととても親切にしてくるんです。熊谷は気温が暑いだけでなく、情に篤い人が多いんだなと思いました。

プロとしての目標は、まずは開幕1軍入りです。ゆくゆくは日本代表としてマウンドに立ちたいです。熊谷の方々には、これからも応援してもらえればと思います。

ホップ・ステップごみ減量!

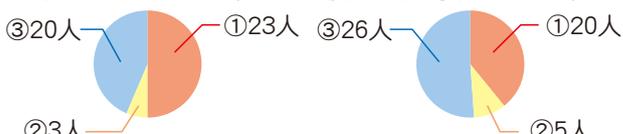
第10回 生ごみのひと絞りモニターの結果を報告します!

●ひと絞り前後の水分量について(合計)

| 器具の使用方法 | 前(g) | 後(g) | 減少率(%) |
|---------------|---------|---------|--------|
| ①引っ張って水を切るタイプ | 209,097 | 191,442 | 8 |
| ②シンクに押しつけるタイプ | 202,571 | 188,121 | 7 |
| ③手で絞る紙袋タイプ | 209,788 | 193,465 | 8 |

器具の利用により約8%の減量効果が確認できました!

●水がよく切れた器具(※) ●使い勝手が良かった器具(※)



※個人の感想であり、器具の優劣をつけるものではありません。

市民の皆さん、生ごみのひと絞り、水切りを行って、ごみの減量を心掛けましょう!

◆環境推進課(江南庁舎) ☎048-536-1549

生ごみのひと絞りモニター制度について、モニターの皆さんからの結果の集計が完了しました。(7月募集、9月まで検証) 結果の一部を右に掲載します。(詳しくは市ホームページに掲載) 生ごみをひと絞りし、水切りしてから燃えるごみとして出していただくと、ごみの減量につながるだけでなく、下記のようなメリットもあります。

- ①ごみが軽くなり、ごみ出しが楽になった。
- ②生ごみの臭いが減った。
- ③ごみ出しの際、汚水が気にならなくなった。

また、今回モニターの皆さんから、多くいただいた意見等を紹介いたします。

- ①乾燥させてから可燃ごみとして出している。
- ②茶殻やコーヒー等は肥料として利用している。
- ③食材は必要な分だけ購入するよう心掛けたい。

人口と世帯

平成28年12月1日現在(対前月比) ■人口 199,769人(-173) 男 99,739人(-113) 女 100,030人(-60) ■世帯 85,011(-86)

「市報くまがや」1月号は、73,200部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本にかかる市の負担は、1部当たり15円です。「市報くまがや」は、再生紙を使用しています。